

ありがとう

【教育目標】

○自分の可能性に挑戦し
人のために動ける児童の育成

【合い言葉】

○「ありがとう」でつながる大畑小

発行 森下秀一

あけましておめでとうございます

新しい年を迎えました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、ご家族と一緒に健やかな新年を迎えられたことと拝察いたします。

旧年中は、本校教育活動に温かいご支援やご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。

本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

いつもより少し長い冬休みが終わり、いよいよ11日から3学期が始まります。

学校の主役である子どもたちの笑顔と元気な声で、来週からの大畑小学校が活気に溢れることを楽しみにしています。

3学期は、50日間とたいへん短い期間ですが、現在の学年のまとめをしたり、次の学年に上がる準備をしたり、とても大切な学期です。

子どもたちには一日一日の学習や生活を大切にして、充実した3学期にしてほしいと思っています。

さて、今年は寅年です。

中国では、虎は魔除けの神聖な動物として、今でも信仰されているそうです。日本でも魔除けとして、張り子の虎を飾る風習が残っている地域もあります。

干支では、虎は「寅」と書きますが、「寅」という字は「演」からきているそうです。「演じる＝人の前に立つ」という意味や、同じ発音の「延」から「延びる」という意味も表しているそうです。

そのため、寅年は芽を出したものが「成長していく」年と言われているそうです。

でも、成長するにはよい年であったとしても、何も行動を起こさなかったら伸びしろは限られてしまいます。

だから、子どもたちには、自分の好きなことに真剣に打ち込んでほしいと思います。

また、苦手なことにも挑戦してほしいと思います。

そうすれば、きっと大きく成長でき、自信が生まれるはずです。

そして、成長した自分の力を、人のために使える人になってほしいと思います。

一人一人が自分の夢をもって「レッツ 寅イ！」の年にしてくれることを願っています。

新年の縁起物



大畑小学校には、折り紙名人がいます。

すみれ学級担任の溝口先生です。

毎月、季節に合わせて折り紙ですてきなものを作り、玄関に飾ってくれています。

左は1月の作品です。獅子舞、寅、紅白の椿、松竹梅、おせち料理等、縁起物が実に巧みに作られています。

大畑小にお立ち寄りの際は、ぜひ本物の作品をご覧ください。ただければ幸いです。